

くすわかば



令和5年度学校だより 第24号

令和6年1月9日発行

熊本市立中緑小学校

校長 林田 匡

2024年の幕開け！ 本年もよろしくお願いたします

あけましておめでとうございます。本年も、学校教育活動へのご理解とご協力のほど、よろしくお願いたします。

始業式では、冬休みのやくそく（3つの「や」）を守って生活ができたかの確認を行いました。そして年始に行われた東京箱根間往復駅伝競走（箱根駅伝）でクローズアップされた青山学院大学駅伝競走部 原晋監督の「負けてたまるか大作戦」について話をし、『より高い目標を立て、目標が達成できるよう、くじけずにがんばりとおす3学期』になってほしいと子どもたちに伝えました。また、6年生が修学旅行の際にお世話になったボランティアガイドの田中安次郎さんから年末に子どもたちが送ったお礼の手紙への返事をいただきました。その手紙に書かれていた「立つ鳥跡を濁さず」という言葉を紹介しました。時が**タツ**（辰）のは早いので、1日1日を大切に過ごし、子どもたちにとって素敵な1年になるよう全職員でサポートしていきたいと思ひます。

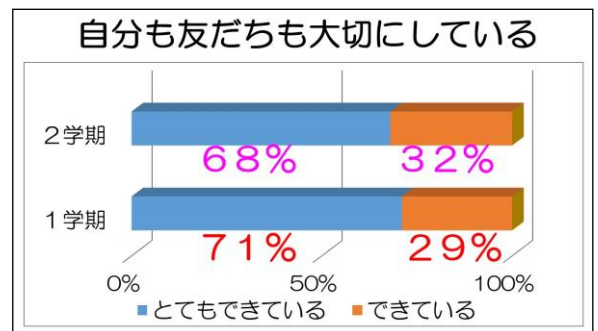
年末から感染症が流行しています。子どもたちの健康管理に十分注意していただくとともに、生活のリズムが早く整いますようご家庭でのご支援につきましてもよろしくお願いたします。



学校の合言葉「シン★自分も友だちも大切に」を意識して…

中緑小学校の合言葉は「自分も友だちも大切に」です。今年度は冒頭に「シン」をつけています。4月の学校だよりでもお知らせしたとおり、この『シン』には、昨年度よりも進化する、前進するという意味を込めています。子どもたち一人一人が昨年度よりパワーアップし、自尊感情・自己肯定感を高め、まわりの人を大切にす心の優しさや心のゆとりをもった中緑っ子に成長してくれたらと願ひ、子どもたちにはこの合言葉を意識してもらえよう度々話をしているところ

です。学期末の振り返りもかねて子どもたちに「自分も友だちも大切にしているか」についてアンケートをとったところ、1学期より「とてもできている」という子どもたちが減少していました。前回の学校だよりでもご紹介しましたが、中には「(自分も友だちも大切にしているを)とてもできているに変えたい」と回答してくれた子どももいました。1年間の総まとめの3学期、「シン★自分も友だちも大切にす」子どもたちが一人でも増えるよう、様々な取り組みを行っていかれたらと思ひます。



みどり学級との交流会&6年生への感謝の集い

本校では毎学期、学級ごとにみどり学級との交流会を実施し、交流及び共同学習を進めています。2学期末の12月20日（水）全校での交流会を行いました。司会進行のみどり学級の子もたちが進め、途中で「〇×クイズ」等を行いました。サプライズで先生方に関するクイズもありとても盛り上がりました。また、みどり学級の子もたちのがんばりについてみんなで認め合う時間もありました。会の中では、1学期2学期と学校のリーダーとしてがんばってくれた6年生への感謝のメッセージを1年生から5年生一人一人が書いたものを紹介し、6年生へ日頃の感謝を伝えることができました。6年生は卒業まであと50日あまりとなりました。「みんなにあこがれられる」学校のリーダーとして、最後までがんばってくれることを願っています。

